●JICA国内研修ゲンバ訪問記　VOL.10　日本語教師研修 @ 横浜編

OJAMA-SHIMASU

わたし　たけだみりこ　編集タキオカさん

5月×日、午前9時半
雨のJICA横浜――

かつて多くの海外移住者が旅立っていった横浜港の近くに建つこのビルには「海外移住資料館」があり日本人の海外移住に関するさまざまな資料が展示されている。

このビルで行われる日本語教師研修の持つ意味とは……

研修員たちには単に日本語の教え方だけでなく、日本の文化や移住の歴史をしっかり学んでそれを伝えられる人になってほしいのです!!

今、移住の歴史や移住者の功績をよく知らない若い日系人が増えているんですよ

自分のルーツを知ることで日系人としての自覚が生まれて、それは自信にもつながりますからね!

なるほど―

ここは日系人の方々が移住の歴史を学びながら、日本語教育の勉強をするには最適な場所のよう。

午前中は
こども日本語教室を見学。

毎週土曜日の午前中に行われるこの教室では、3人の研修員たちが各自数名の生徒を受け持って授業を行っている。この日は第2回目の教室とのこと。

この教室は、あくまで研修の実習の場として開いているんですが、

研修員は土曜のこの時間のために、各自が授業プランを練って一週間かけて準備してるんです

子ども向けの日本語教室は他にあまりないので、希望者も多いし教育機関からの見学者も多いんですよ―

どの教室も研修員たちの先生ぶりは板についていたし、子どもたちも楽しそうに授業を受けていたが、ふと横を見ると…

小学校1・2年生が学ぶ、めぐみさんの教室

小学校中～高学年が学ぶ、マリアさんの教室

中学生が学ぶ美恵さんの教室

彼女たちも研修員の授業の作り方をチェックして、午後に反省会をやるんですヨ

あの方々は？

鋭い視線の女性が2人、なにやらしきりにメモをとりながら授業を見ていた。

午後の反省会で、このメモから一体何が語られるのか？？？

研修員の3つの教室とは別に、学習支援教室というものも行われていた。

このクラスでは会話はOKでも、読む力が足りなくて学校の勉強が遅れがちな子どもたちの手助けをしているんです

この教室の先生は大学生や大学院生のボランティアで、研修員たちとの交流も予定されているそう。

でも、ここは元気だけど学校では小さくなっちゃう子も多いんですよね

子どもたちも楽しそうですね！

……あ、そうなんだ…

子どもたちもいろいろ苦労してるんですね…

EDITOR'S MEMO

今回紹介するのは、神奈川県横浜市で行われている「日本語教師研修基礎Ⅱコース」の研修現場。この研修は、中南米日系人の日本語教師のスキルアップを目指すもので、現地で3～5年の指導経験を持つ現役中堅教師が対象だ。

中南米の日系社会では、日本語教師が不足している上、指導能力を高めるための継続的な研修の機会が少ないなど、日本語教育の問題があり、特に日系人の子どもたちを対象とする「継承日本語教育」※1のための人材育成が求められている。

日本人移住者と日系人が移住先国のよき市民として国づくりに貢献できるよう支援してきたJICAは、こうした課題に対応するため、助成金、ボランティア派遣※2、日系研修員受入の3事業を組み合わせた日本語教育協力を実施している。

（財）海外日系人協会継承日本語教育センターの協力で行われる日本語教師研修のカリキュラムは、「ことばとこども」（子どもの言語習得と人格形成の意味）、「ことばの教育」（日本語授業の研究、技能別指導法、授業実習）、「こどもと文化活動」（日本語学校と文化活動、日本文化の学習・体験）、「継承語と地域・社会」（日系社会にとっての日本語教育と日本語学校の意義）の4課題を基本とし、また実習の場として、横浜近隣在住の中南米日系人児童を対象とした「JICA子ども日本語教室」を2004年に開講した。

4月から約半年間の研修に参加しているのは、金城・アナ・マリアさん（アルゼンチン）と、片所めぐみさん、設楽・アパレシーダ・美恵さん（ブラジル）。私たちが訪れた日は、午前中に子ども日本語教室、午後はその反省会が行われた。子どもたちに継承日本語を分かりやすく指導する方法を懸命に考える研修員たちの姿は、悩み、模索しながらも、教える情熱と喜びにあふれていた。

※1　日本語を単に外国語として教えるのではなく、日系人子弟のアイデンティティーの形成を意図した子弟教育の一環として、日本語とその背景の日本文化の継承も目的とした日本語教育。

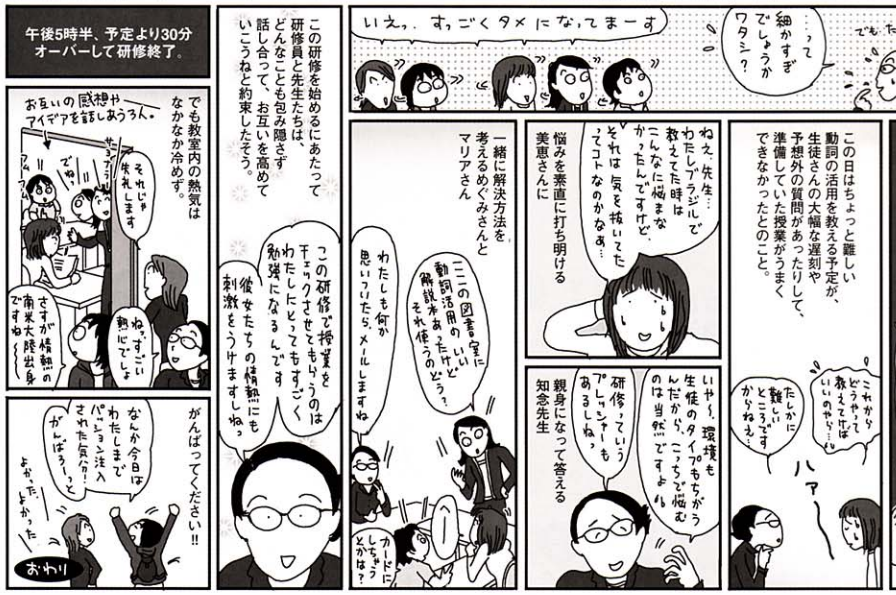
※2　日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア。移住者・日系人の人々と生活・協働し、中南米地域社会の発展に協力している。

昼休みに海外移住資料館をちょっと見学して、

午後の反省会の前に研修員たちに感想や意気込みなどを聞いてみた。

そして反省会――

午後5時半、予定より30分オーバーして研修終了。



研修員ふるさとクッキングコーナー

たけだみりこ　漫画家。4コマ、ショート、料理漫画を中心に活動中。著書に「セイシュンの食卓」「異国のメシーる」「クッキング カンタンタン」「キッチンの穴」など。http://majop.com/Neji/